

Anritsu Advancing beyond

長くお使いいただいた 旧モデル サイトマスタ 後継機種のご案内

S331P ケーブル・アンテナアナライザ (150 kHz~ 4 GHz / 6 GHz)
 S331L ケーブル・アンテナアナライザ (2 MHz~6 GHz)
 MS2085A ケーブル・アンテナアナライザ (5 kHz~4 GHz/6 GHz)
 MS2089A ケーブル・アンテナアナライザ (5 kHz~4 GHz/6 GHz)
 /スペクトラムアナライザ (9 kHz~4 GHz/6 GHz)

長年ご愛顧を頂きました旧モデルのサイトマスタの後継モデルをご案内いたします。
 この機会に是非、最新モデルへの置き換えをご検討ください。

製造中止機種



S3XXDシリーズサイトマスタ



S3xxE シリーズサイトマスタ

後継機種



後継モデル サイトマスタ
S331P



後継モデルサイトマスタ
S331L



後継モデルサイトマスタ
MS2085A/MS2089A

各機種の特長

アンリツのサイトマスタシリーズは、これまでの経験、お客さまからのフィードバック、最新技術などを活用し、屋外使用に有効なRF 妨害波耐性機能を搭載し、信頼性が高く、堅牢で使いやすい、ケーブル/ アンテナアナライザです。



S331P

サイトマスタ S331P は、このファミリーの中で最軽量、最小、高速で、ポケットサイズの非常にコンパクトな設計がされています。PCに接続し、PC上のソフトウェアで測定を行います。



S331L

サイトマスタ S331P は、校正モジュールを本体に内蔵しており、簡単に校正が可能です。内蔵バッテリーで約8時間の測定が可能です。

(お客様による測定現場でのバッテリー交換はできません。)
バッテリーの消費を抑えるため、機器にしばらくアクセスしなかった場合は、画面のバックライトの輝度を自動的に下げる機能もあります。



MS2085A/MS2089A

サイトマスタ MS2085A/MS2089Aは、最新の1ポートケーブル・アンテナアナライザと、高機能スペクトラムアナライザを搭載した二つの機能を持ったハンドヘルド測定器です。無線システムの設置・保守作業などの幅広い用途に対応します。内蔵バッテリーはフィールドで交換可能です。

後継モデルの主な機能

規格/機能	S331P	S331L	MS2085A/MS2089A
周波数範囲 (ケーブル・アンテナアナライザ)	150 kHz to 4 GHz 150 kHz to 6 GHz	2 MHz to 4 GHz	MS2085A/MS2089A 5 kHz~4 GHz/ 6 GHz
周波数範囲 (スペクトラムアナライザ)	×	×	MS2089A 9 kHz~4 GHz/ 6 GHz
校正	OSL FlexCal 1 Port ReadyCal (工場出荷時校正)	OSL InstalCal (内蔵) FlexCal	OSL InstalCal (ICN51A) FlexCal 1 Port ReadyCal (工場出荷時校正)
測定項目	VSWR リターンロス ケーブルロス (One Port) 障害位置検出	VSWR リターンロス ケーブルロス (One Port) 障害位置検出	VSWR リターンロス ケーブルロス (One Port) 障害位置検出 タイムドメインリフレクション
バッテリー	使用するPCに依存	Li-ion 8 H (ユーザー交換不可)	MS2085A : Li-ion 5 H MS2089A : Li-ion 3 H

本資料は、記載内容をおことわりなしに一部変更する場合があります。
また、各測定画面例の数値結果等は保証される値ではありません。規格値はカタログ/データシートをご覧ください。

アンリツ株式会社 <https://www.anritsu.com>

通信計測営業本部 営業推進部

TEL: 0120-133-099 / FAX: 046-296-1248

E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

弊社提供の資料類は、第三者への移転、輸出及び国外持出しの際には、「外国為替法及び外国貿易法」により日本政府の輸出許可や役務取引許可を必要とする場合があります。また、米国の「輸出管理規則」により、米政府の再輸出許可を必要とする場合があります。法令に定められた要件に従ってお取り扱いいただきますようお願いいたします。